

平成28年5月23日

国際航路協会（PIANC）副会長に林田博氏が就任

平成28年5月18日(水)にベルギー・ブリュージュで開催された国際航路協会（PIANC）年次総会において、林田博氏（元国土交通省技術総括審議官）がPIANC副会長に選出され、同日就任いたしました。任期は4年で、日本からは6人目の副会長となります。

現在PIANCでは4名の副会長（欧州・アフリカ地域2名、北中南米地域1名、アジア・オセアニア地域1名）が活動しており、林田氏はアジア・オセアニア地域の須野原豊氏の後任となります。

PIANCは今後アジアにおける活動の強化を考えており、林田氏の副会長就任によりアジア地域におけるPIANC活動の更なる活性化が期待されます。また、平成31年5月には神戸において年次総会の開催が予定されています。

■国際航路協会（PIANC）

1885年に設立された国際的な港湾・内陸水路に関する技術基準を定める国際機関であり、本部をベルギー・ブリュッセルに置き、国連の諮問機関にも指定されています。国際的に著名な港湾・水路に係る約2,000人の技術者、37カ国約500団体が会員となっており、港湾・航路等の技術的課題に関する調査研究を行い、水上交通の維持・発展を促進することを目的としています。日本からは52団体が会員となっています。



PIANC年次総会(2015)で挨拶を行う林田氏



林田博氏

(参考) 日本からの副会長

大久保 喜市 (1988.5~1992.5)

御巫 清泰 (1995.5~1999.5)

野田 節男 (2001.5~2005.5)

川嶋 康宏 (2008.5~2012.5)

須野原 豊 (2012.5~2016.5)

林田 博 (2016.5~2020.5)

【問い合わせ先】

国際航路協会日本部会 堀川・米田

TEL: 03-5226-0357

FAX: 03-5226-0357